

別紙様式3 (日本工業規格A 4縦型)

平成18年度再チャレンジ支援地域モデル事業中間報告書

都道府県・政令指定都市 大分県

事業計画 (1 . 事業の全体像)	中間報告 (実施内容・結果、自己評価)
<p>(事業の名称)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大分県女性の再チャレンジ支援事業 <p>(事業実施主体・連携協力機関等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業実施主体：大分県 ・連携協力機関等：大分県男女共同参画チャレンジ支援ネットワーク会議（以下「ネットワーク会議」という）等 <p>(主な事業実施場所)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大分県消費生活・男女共同参画プラザ（アイネス） <p>(実施にあたり組織する会議、協議会、組織等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ネットワーク会議」 <p>その他、全体図画等があれば添付願います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク会議 5月、10月、3月の3回開催予定 委員20名(座長：神戸輝夫) ・モデル事業実施方針の了承・決定 ・事業実施に当たって各機関の連携・協力の確認 ・下部部会としての「就職支援機関担当者連絡会」の設立
<p>事業計画 (2 . 事業のねらい・特色)</p> <p>(事業の目的と現状)</p> <p>出産・育児等で離職した女性が再就職や起業、NPO活動等により円滑に社会参加できるよう「再チャレンジ」のための総合的な支援策を、県と支援機関とのネットワークにより検討、実施する。</p> <p>(参加対象女性層、人数等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結婚や出産、育児等により仕事を離れた20代～40代の女性 ・事業利用者数 12,520人 <p>(県内の同年代女性214,357人の約5.8%)</p>	<p>(事業実施の考え方)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て等により一旦離職した女性の再就業等を支援する仕組みを実施・検証 ・女性の置かれている状況に応じ、再就職・起業、在宅就業の三つのコースを設けてモデル事業を実施 ・実施方法等についてネットワーク会議で検討するとともに、各機関の連携・協力の下に実施。 <p>(参加対象女性層、人数等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加対象女性層（同左） ・事業利用者数：10,331人 (達成率82.5%) <p>平成19年1月末日現在の実績。以下同じ。</p>
<p>(事業の成果目標・評価への考え方)</p> <p>事業利用者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「おいた女性チャレンジサイト」 12,000人 ・「女性のチャレンジ相談」 200人 ・一時託児（子ども） 260人 <ul style="list-style-type: none"> ・再就職・起業準備講座 30人 ・在宅就業支援モデル事業 30人 <p>計12,520人</p> <p>上記のうち再就職、起業者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「女性のチャレンジ相談」 20人 (1割) ・再就職起業準備講座 15人 (5割) ・在宅就業支援モデル事業 30人 (10割) <p>計 65人</p>	<p>(事業の成果指標に対する実績)</p> <p>事業利用者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「おいた女性チャレンジサイト」 9,551人 ・「女性のチャレンジ相談」 313人 ・一時託児（子ども） 405人 <p>(うちアイネス実施分 129人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再就職・起業準備講座 32人 ・在宅就業支援モデル事業 30人 <p>計10,331人</p> <p>上記のうち再就職、起業者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「女性のチャレンジ相談」20人 ・再就職起業準備講座 17人 ・在宅就業支援モデル事業 30人 <p>計 67人</p>

事業計画（3．事業内容・年間スケジュール）

（情報提供）

「おおいた女性チャレンジサイト」アンケート等機能追加、利用者ニーズ把握
「女性のチャレンジモデル集」や「支援ハンドブック」等による情報提供

（相談事業）

「女性のチャレンジ相談」
（於：大分市アイネス）
専門相談（キャリアカウンセリング）を月2回実施

（セミナー、講座等）

再就職・起業支援モデル事業
（於：大分市アイネス）
再就職・起業準備講座等総合的な支援事業を実施。

在宅就業支援モデル事業（於：日出町）
IT講座を含む総合的な支援事業を実施。

IT学習支援
（アイネスOA研修室無料開放）

「おおいた女性コラボ塾（仮称）」
女性の異業種交流、自己研鑽のためのネットワークづくりを支援する。

（その他）

企業に対する働きかけ

（情報提供）

「おおいた女性チャレンジサイト」
・今後実施予定
「女性のチャレンジモデル集」や「支援ハンドブック」等による情報提供
*「支援ハンドブック」については、来年度県全体で内容を充実させ作成する予定。

（相談事業）

「女性のチャレンジ相談」
・専門相談（キャリアカウンセリング）
・第2・第4木曜13:00～16:30定員3名
・利用者数：延べ52名
* 就業に向けた意志固めに有用。
* 求職女性のニーズ把握、施策に反映

（セミナー、講座等）

再就職・起業支援モデル事業
・NPO法人に委託実施
・7月受講生募集 / 8～9月講座実施
10月合同会社説明会 / フォロ-アップ^o 研修
・受講生32名（うち再就職者10名、
起業準備中の者7名）
* 入口から出口まで一連の支援
*

「合同会社説明会」等各機関と連携実施
在宅就業支援モデル事業

・NPO法人に委託実施
・6月受講生募集 / 8～10月講座実施
・1講座10名×3回開催（画像処理）
・受講生30名（うち全員在宅就業開始）
・受注実績（1月末現在） 約90万円
* NPO法人の公益性を活かした安全で
確実な在宅就業システムの構築。

IT学習支援

・第2・第4木曜13:00-17:00定員20名
・利用者数：延べ188名
* 学習支援者に再就職希望女性を活用
「あいねす・きらり・ねっと」
・6月に発足、会員数16名
・月1回定期交流会による自主研鑽
* ロールモデルとして再就職・起業準備
講座修了生との意見交換を実施。

（その他）

企業に対する働きかけ
「男女共同参画ポジティブアクション推進事業」
・男女共同参画推進状況アンケートを実施。対象4,162社、回収率19.1%
・男女共同参画推進事業者表彰を実施

「企業訪問」

・企業に対する啓発

求職中の女性等に対する一時託児の実施
就業希望女性を対象に週1回、無料託児を実施。

「女性のチャレンジ支援」の広報・啓発
県の広報媒体（テレビ、ラジオ、新聞）などマスメディアを活用した広報啓発を計画的かつ効果的に実施する。

「アイネスフェスタ」における「女性のチャレンジ支援」関連事業実施
「女性のチャレンジ支援」に向けた理解促進や機運の醸成を図るための事業（ワークショップ、企画展示等）を実施する。

者と意見交換

- * 企業における雇用ニーズの把握の必要性を確認した。
- 求職中の女性等に対する一時託児実施
 - ・ アイネスにおける一時託児
 - ・ 毎週木曜9:30～16:30 定員5名
 - ・ 利用者(子)数：延べ129名
 - ・ 在宅就業支援モデル事業
 - ・ 利用者(子)数：延べ276名
- * 利用者から好評。再チャレンジに向けた活動を行う上で必要不可欠。今後は費用負担の問題をどうするかが課題
- 「女性のチャレンジ支援」の広報啓発
 - ・ 新聞やテレビ等メディアに随時情報提供を行った。
- * メディアの関心も高く報道されることで県民や企業等への啓発に成果があった。
- 「アイネスフェスタ」における「女性のチャレンジ支援」関連事業実施
 - ・ 11月2日(木)女性のチャレンジをテーマに男女共同参画ワークショップ開催。
 - ・ 内容：大西由紀さん(株)シ・エイ・ティ代表)による講演/チャレンジトーク内閣府制作パネル及び関係資料展示
 - ・ 参加者：延べ157名

事業計画（4. 事業の連携体制）

（関係支援機関等との連携方法、役割分担）
 ・ 大分県男女共同参画チャレンジ支援ネットワーク会議は、各支援機関が持つネットワークを相互活用しながら有機的な連携を図る。また、今年度実施するモデル事業をはじめチャレンジ支援の具体策について連携・協働を視野に入れた検討を行う。
 ・ 県民生活・男女共同参画課は、県内における「女性のチャレンジ支援」に向けた取組を把握し、県の施策と関連づけながら総合調整を行う。
 ・ アイネスは、相談等事業を通じて把握した具体的なニーズを県や各支援機関等に情報提供するとともに、連携・協働による具体的な取組が可能となるようコーディネーター機能を発揮する。
 ・ NPOについては、モデル事業を通じて得たノウハウ、利用者ニーズ等をもとに、自主運営による当該事業の継承を目指す。

- （ネットワーク会議）
- * アイネスを媒介にして、支援機関相互の情報交換や守備範囲の明確化が図られた。また担当者間の意思疎通、連携も図られ、アイネスにおけるワンストップでの情報提供が可能になった。
- （県民生活・男女共同参画課）
- * 国の事業を視野に入れながら県における総合的な施策をまとめた。平成19年度予算に反映させる予定。
- （NPO法人）
- * 再就職・起業支援では、ビジネスマナー等求職女性のニーズに応じたスキルアップ講座(有料)をNPO法人で自主開催する等、行政と民間の役割分担を検討中。
 - * 在宅就業支援でも、NPO法人が事業の継承を見据えて事業運営を行っている。
- （全体として）
- * ネットワーク会議と連携し、ユーザー第一に、柔軟で効率的な事業運営を行っていききたい。
 - * 特に来年度はマザーズサロンや再チャレンジサポートプログラム等国の新事

	<p>業との連携を視野に入れつつ事業を推進したい。</p> <p>*なお、地域住民に近い事業については、地方の機関の裁量で柔軟な運営ができることが望ましいと考える。</p> <p>(関係支援機関等との連携事例)</p> <p>「就職支援機関担当者連絡会」の開催 各機関及び県庁各課の情報交換や求職希望女性との意見交換を実施。</p> <p>「合同会社説明会」における連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催に対する助言(大分労働局等) ・参加企業の募集(県経営者協会、県商工会議所連合会等) ・参加女性の募集(21世紀職業財団、雇用・能力開発機構、県産業創造機構等) ・当日相談コーナー等運営(大分労働局、21世紀職業財団) <p>Re・Beワ-ケミナ-における連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・21世紀職業財団による併せ公開セミナーの開催(フェスタ期間中)。 ・また、本事業により再就職をした女性を紹介、ロールモデルとして活用してもらおう等、相互乗入による事業実施について検討中。 <p>ネットワーク会議と「産業創業創出ネットワーク連絡会」等との連携</p>
<p>5. 翌年度事業への考え方</p>	<p>本事業の実施により、大分県における女性の再チャレンジ支援の枠組みが概ね把握できた。中でも相談や講座等で捉えた女性のニーズを施策に反映し、取組を加速できたことの効果は大きい。来年度も引き続き事業を実施し、支援策及び実施体制の充実を図りたい。</p> <p>(1)女性のチャレンジ相談(キャリアカウンセリング)の充実【県】</p> <p>(2)再就職・起業準備講座の拡充【国】</p> <p style="padding-left: 40px;">意志決定プロセスの支援を重点化 企業見学会の実施</p> <p>(3)在宅就業支援モデル事業の拡充【国】</p> <p style="padding-left: 40px;">日出町・大分市における講座開催 CADの操作技術習得</p> <p>(4)職業訓練における託児支援及び訓練メニューの充実【県】</p> <p>(5)企業訪問及び人事担当者との懇談会の実施【県】</p>

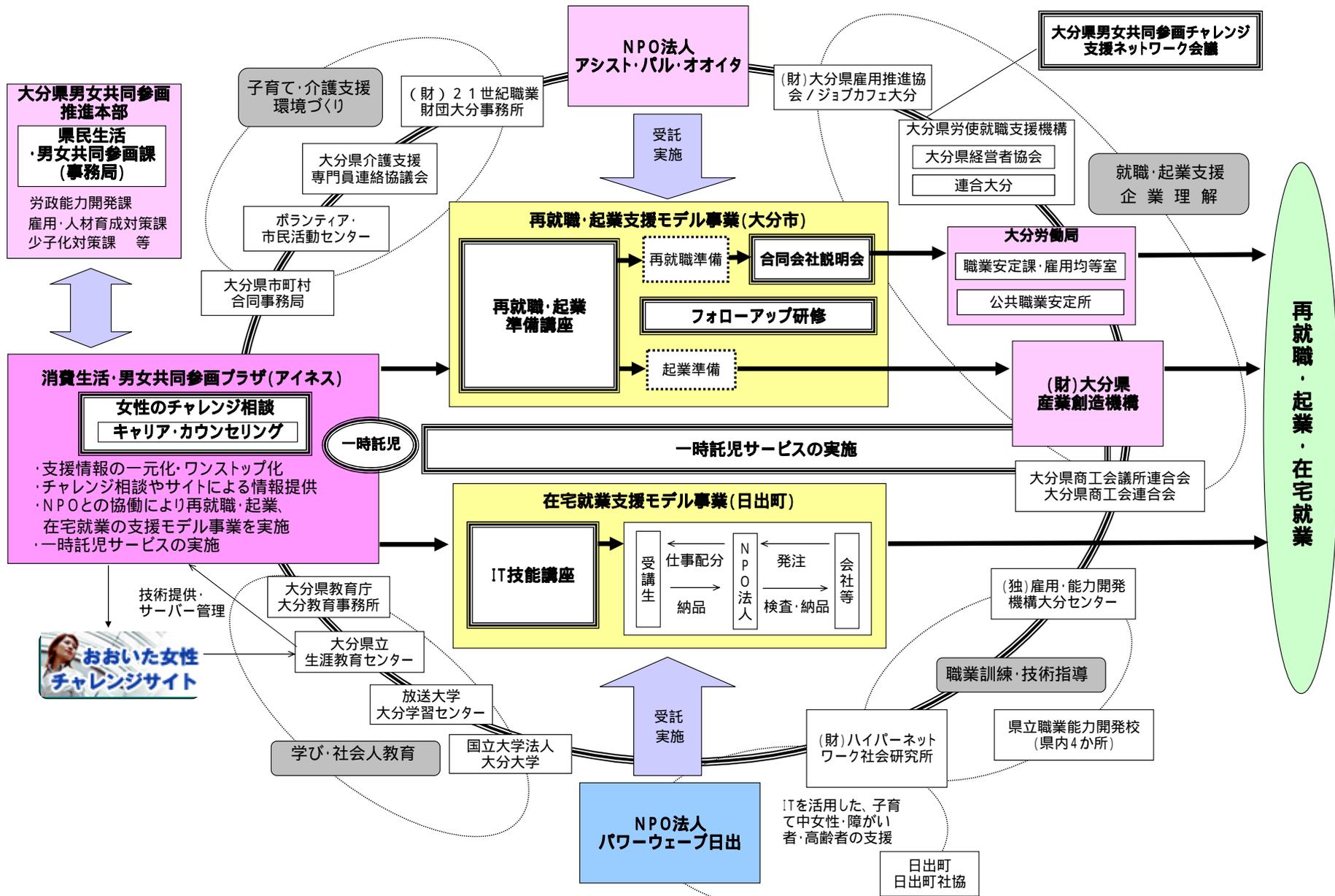
注) 1 分量は、A4版2～3枚程度でお願いします。

2 参考資料があれば添付してください。

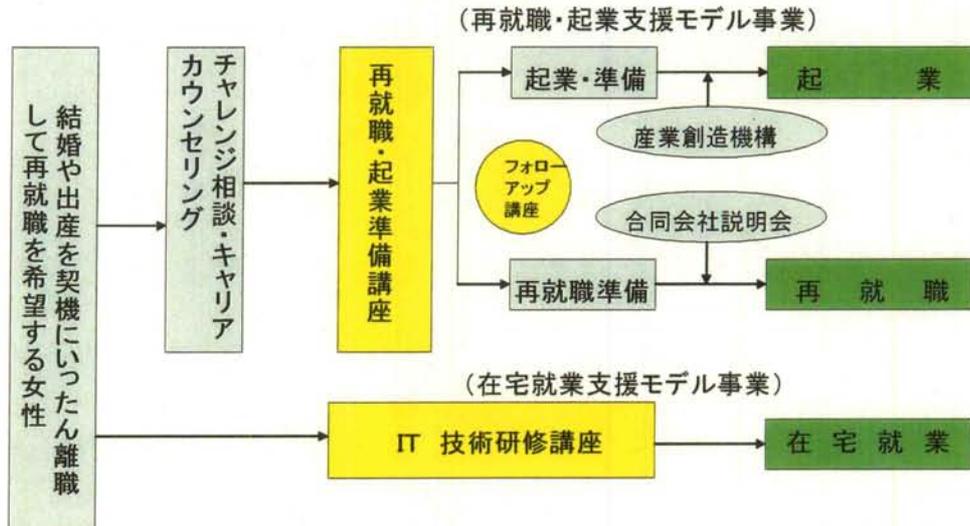
平成18年度 大分県女性の再チャレンジ支援事業(イメージ図)

内閣府委嘱事業

大分県 参考資料

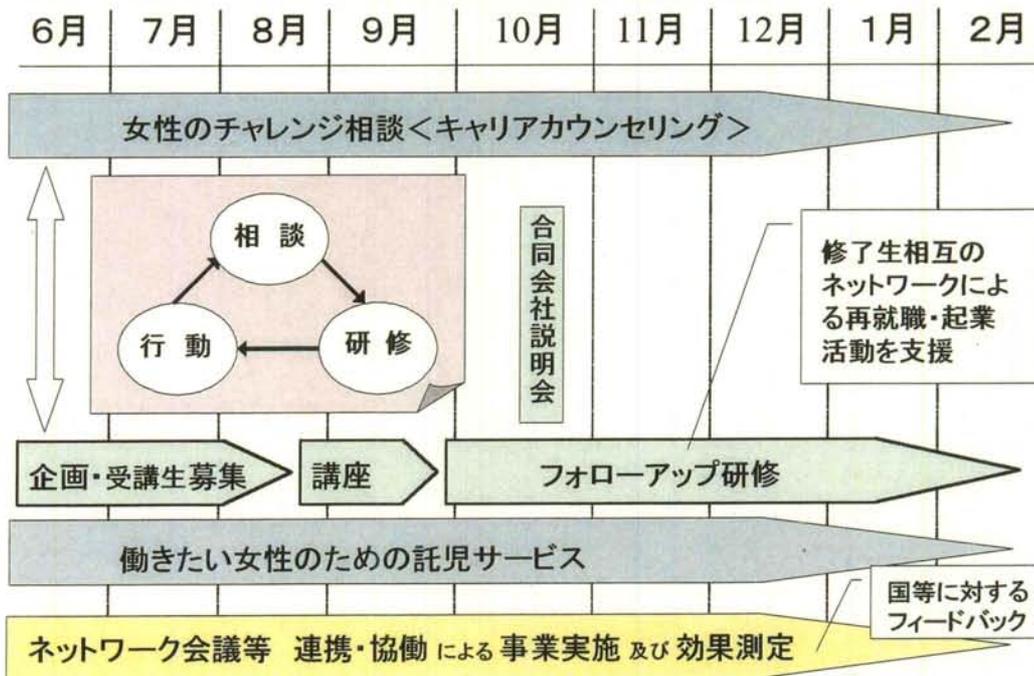


「大分県女性の再チャレンジ支援事業」の流れ



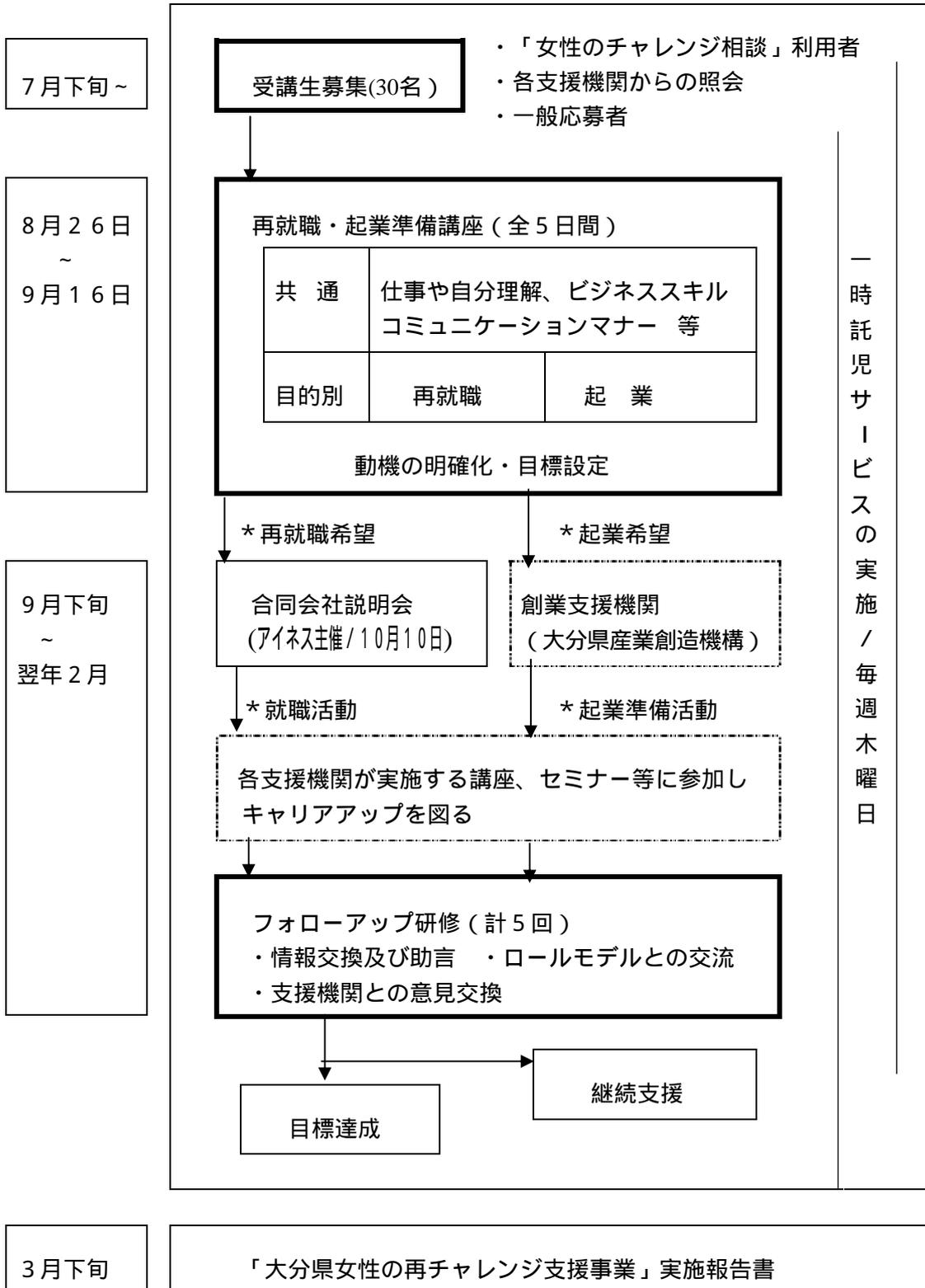
* NPOへの委託 再就職・起業準備講座⇒NPO法人アシスト・パル・オオイタ
IT技術研修講座 ⇒NPO法人パワーウエーブ日出

再就職・起業支援モデル事業 スケジュール

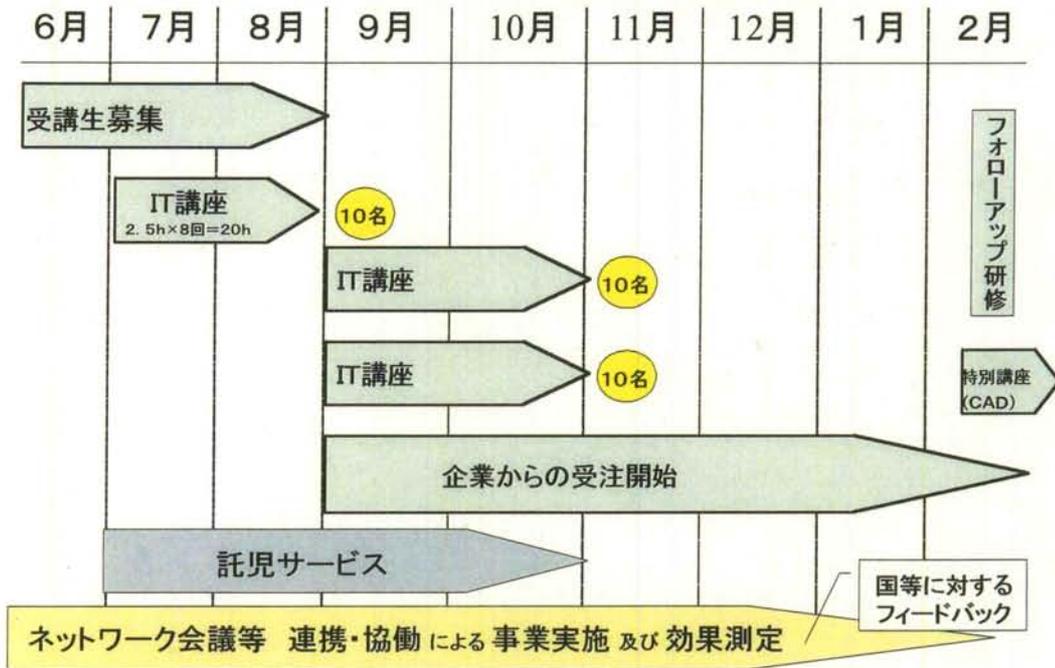


再就職・起業支援モデル事業の流れ

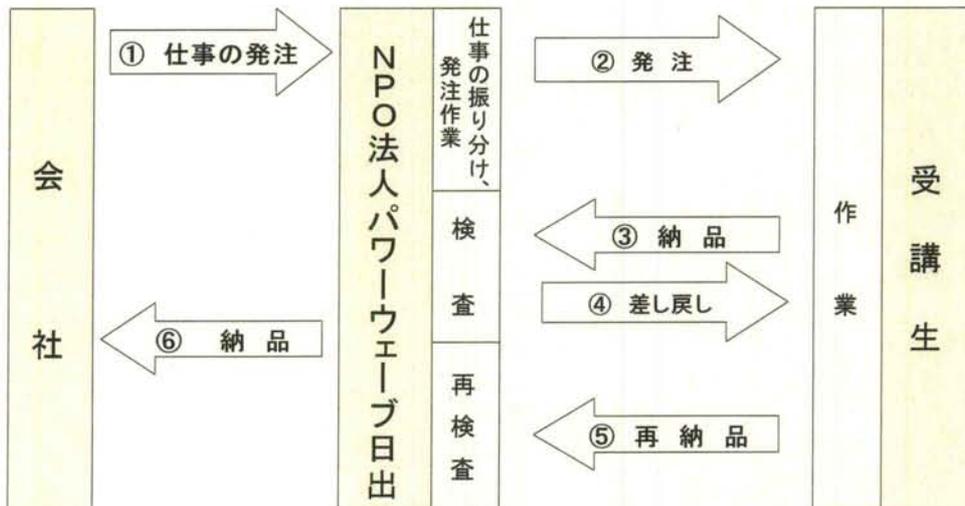
NPO法人への委託



在宅就業支援モデル事業 スケジュール



仕事の流れ



▶主な取引先 (株)シー・エイ・ティ、県内企業、行政機関

▶主な仕事内容 マンガ画像クリーニング、データ入力、ホームページ作成

▶受注額 約90万円(平成18年10月～平成19年1月末)